

コース7 ますがたやま かやとうげ 杣形山・萱峠

リーダー CL I.M. SL K.S.
 実施日 令和4年5月12日(木)
 天候 晴れ
 グレード B上、C
 参加者 23人(男性 6 女性17)
 コースポイント



萱峠の展望

| ポイント | 到着時間 | 出発時間 | 備考 |
|--------------|-------|-------|------------------------|
| 秋葉区役所前 | | 6:30 | 区役所17名、駅6名 悠久山公園で登山装備 |
| 萱峠入口 | 8:55 | 9:00 | 渋滞で20分遅れの出発 |
| 三ノ峠山分岐 | 10:05 | 10:10 | 沢沿いの登坂に注意、山菜の宝庫に目がくらむ |
| コア清水 | 10:40 | 10:45 | 沢山の花と展望の良い道が続く |
| 萱峠分岐 | 11:45 | | イワカガミ群生とブナ麓人林が歓迎 |
| 萱峠(昼食) | 11:55 | 12:40 | 360度の展望、昼食後ここから長工新道に入る |
| 杣形山山頂 718.5m | 13:00 | | 長工新道に控えめに標柱あり。各班で記念写真 |
| 花立峠 | 14:10 | 14:30 | 長工新道完歩。そして大休憩 |
| 花立登山口 | 15:45 | 16:15 | |
| 秋葉区役所前 | 17:50 | | |

山行等概要(幹事のコメント)

- 長工新道は萱峠と花立峠を結び、長岡工業高校登山部がメインとなって作られた道。見上げる崖沿いにブナに覆われて人を踏み入れないような雰囲気を感じさせるところです。昨年鋸山の山行で会員の問いが多く、個人的に歩く機会はなかなか無いので今回企画した。
- 長丁場で体力的に少しハードなコースで天候が気になったが、幸いにも暑さもほどよく爽やかな微風にも助けられ気持ちよく歩けた。
- 滑りやすい沢のヘツリ道などもあり心配したが、天気続きで全登山道乾いており歩きやすかった。
- 初めてのコース歩きで皆さん興味津々。新緑、ブナの美林、沢山の花々、山菜、鳥の鳴き声…に魅せられた様子。見せたかった真紅のオオイワカガミの群生は少し早かったがそれでも十分綺麗だった。サンカヨウやカタクリが結構見られて、



萱峠で全員写真

やはり今年の雪消えは遅かったんだと実感。

- 各班でまとまりそれぞれのペースで歩き、不調者や事故もなく、全員元気に下山することができた。皆さん感謝です。ありがとうございました。

榊形山・萱峠～青葉わかばの山道を行く！

1667 T.K.

初めに「こんなに大勢の参加者が名簿に載っているのは久しぶりだなあ」と送られてきた山行計画書を眺めて感慨深いものがありました。懐かしいお名前も見られます。思えば2年前の4月、コロナウイルス拡大による緊急事態宣言が発せられ、それから鳴かず飛ばずの日々。昨年の今頃も似たような状況でした。「やっとここまで戻ってきた」としみじみ思いました。



さて感染防止に努めながらバスは出発。平日朝はやはり道路が混んでいて長岡まで2時間かかり、少々気がもめました。が、9時少し過ぎに萱峠入口から山に分け入り始めると、全てが緑・緑・緑！新緑の時期をいくぶん過ぎてパワーを増した若々しい木々の葉に圧倒されます。足元を見れば黄色や紫色・白色の可憐な花の群生で



残雪の道

ず。沢沿いのヘツリ道を注意しながら登って行きます。しばらくすると沢筋から離れ、歩きやすい上りとなりました。すると『山菜の眼』にスイッチオンした皆さんの動きが活発となり、みるみるうちにゼンマイやら蕨やらが束になっていきます。紅色のイワカガミもあちこちに見られます。そうこうするうちに三ノ峠山への分岐や竹の高地（山古志方面）への分岐を過ぎ、今日の最初の目的地萱峠へ。その頃になると季節がひと月前に戻ったというか木々も芽吹いたばかりといった春先の景色となりました。



榊形山山頂(班別)

そして萱峠からの眺めが素晴らしかった！
 巻機山、越後三山、浅草岳、守門岳といった
 そうそうたる山々がまだ白く連なっていました。
 いつまでも眺めていたい景色でした。「この
 景色が見たいから山に登る」と言ったらカ
 ッコつけ過ぎますが(笑)、遠くの山々は「小
 さいことにこだわるな」と論してくれるよう
 な存在です。



萱峠での昼食後は次の目的である榊形山へ
 の登りです。今度はブナ林の道です。アップ
 ダウンの楽しい(?)長工新道の尾根道が長
 く続き、体力勝負といったところでした。イ
 ワカガミに励まされつつ、木の根っこにつま
 づかないよう気をつけて歩きます。左側が実
 は切れ落ちている箇所もあり、後で下から見
 上げると断崖になっていました。花立峠とい
 う雅な名前の所には長岡工業高校山岳部によ
 り新道が切り開かれたとの記念碑があり、一
 休み。下山までの最後の頑張りに気合を入れ
 ましたが、そこからがまた長かった・・・。



榊形山山頂(班別)

15時半過ぎに花立登山口にゴールし、「た
 っぷり歩いた一日だった」と充実感がありま
 した。悠久山公園から少し入ったところにこ
 んな奥深い感じの山があるとはこれまで知り
 ませんでした。早くも虫の季節が始まってい
 て、長工新道をせっせと歩いている時に耳を
 狙い撃ちされました。



長工新道

最後に、マムシに遭遇しないで本当によか
 ったです。リーダーさんの「どこにマムシが
 いるかわからない」という注意
 を聞き、実はびくびくしながら
 足元ばかり注意して歩いていま
 したので。



長工新道ゴール(花立峠)



この稜線が長工新道

楽しい一日を過ごせたことを
 リーダーさん、参加者のみなさ
 まに感謝します！

